

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」仮申請関係様式

都道府県名	高知県
市区町村名	芸西村
自治体区分	都道府県

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
芸西村	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	・地域学習において必要な、講師や学習補助の担い手が不足している。平成27年に導入した人材バンク登録者の高齢化が進み、支援できるシニア層の年代が減少傾向である。	・5年度開始のコミュニティ・スクールの取組をPTAIに広く周知し、地域ボランティアによる学校支援への参加を促し、保護者世代の登録者の確保に取り組む。また改善点などを学校運営協議会で協議する。	・学校からの講師ニーズを把握し、人材の発掘に務める。	登録者人数及び支援件数	30	%	40	40	5 年度当初に全住民にコミュニティ・スクールの制度周知を行い、若い世代への参加を啓発してきた。保護者が夏休みのブル監視員を能動的に行い人材バンクへの登録も促進された。地域ぐるみでの子どもの育成に様々なジャンルの人材が必要であるため、今後も啓発に努めていきたい。
芸西村	①学校運営上の課題	社会に開かれた教育課程への対応	生活科、総合的な学習の時間は地域ならではの素材があるが、教職員では専門性がなく地理的にも知識不足である	・地域学習の専門的な解説や体験学習の補助	学校・地域の役割分担の明確化により、地域との協働が進み地域学習が充実する。	支援件数	40	%	50	50	4 技術教科や生活科、キャリア教育での人材派遣を促し、授業や授業補助として参加することで協働で地域学習が実践できた。
芸西村	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	幼稚園・小学校低学年には食育・生活科の充実を図っているがフィールドである田畑の環境整備が通常の勤務時間では困難である。	地域支援による環境整備実施	危険な機械操作をする機会の削減と教員の業務負担が軽減する。	支援件数	20	%	30	30	3 生活科や環境整備のための地域人材確保により、教職員の業務が軽減された。
芸西村	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	・教職員に人材バンク制度周知が不十分であり、学習支援や補助に地域人材が活かされていない。	・新たに地域コーディネーターを配置する。	・コーディネーター増員により、地域ネットワーク強化に繋がり、教職員への提案が可能になり、講師選考時間が削減され教員の業務負担が軽減する。	支援件数	10	%	30	30	3 小学校へ1名コーディネーターを配置することにより、人材選考などの相談が柔軟に対応でき、事務局への連絡も迅速に対応できた。

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。